

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	沖縄県	報告年度
		平成30年度

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検(評価)における所見(評価)及び指導内容
平成25年度	石垣市	大浜地区	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地の解消については、目標を達成出来ていない。賃借または購入可能な農地を農業委員会や中間管理機構を通して探している状況。今後はさらに、近隣地域だけでなく範囲を広げ、中間管理機構等関係機関と連携して指導にあたる。
平成27年度	うるま市	石川地区	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の高付加価値化については、花卉において新品種を導入し目標達成している。 ・雇用については、29年4月に1名採用するが体調不良により10月退職。11月以降の半年は短期雇用で対応のため、目標達成できず。現短期雇用者と賃金・雇用契約の見直し、調整中である。 ・早期に常時雇用者を創出するため、JAの農作業人材サポート等活用も指導した。
平成27年度	大宜味村	大宜味地区	<ul style="list-style-type: none"> ・経営面積の拡大については、計画が達成された。 ・農産物の高付加価値化については、オクラレルカの葉に斑点症状が発生し、出荷量が大幅に減少したため計画達成できなかった。今年度も農業研究センター・県普及員等専門機関と連携し、早急な原因究明と、適切な対策を取るよう指導した。
平成28年度	大宜味村	大宜味村地区	—
平成28年度	国頭村	国頭村地区	—
平成28年度	本部町	本部町地区	—
平成28年度	八重瀬町	八重瀬町地区	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の高付加価値化については、10月末の台風により予定通り作付けができなかったことと、5月・6月にはサビダニによる病虫害被害も受け計画達成ができなかった。 ・今後、事業実施主体へ定期的に巡回し、台風対策の指導や、病害防除については、普及センター等専門機関との連携により支援体制の構築を図るよう指導した。

- (注) 1 都道府県知事は、本様式を地方農政局長へ報告する際、事業実施主体から提出された報告書に添付するものとする。
- 2 成果目標等が未達成であり、事業実施主体に対して指導を行った地区の場合は、所見(評価)と合わせて指導内容を記入し、目標等が達成している地区の場合は「—」を記入する。
なお、目標年度において目標を達成していない場合は、事業実施主体に対する指導内容等の記載を必須とする。
- 3 目標年度を超えて継続して評価を実施する場合も、同様とする。